

令和4年度 共同運航実習船「翔洋丸」第2次遠洋航海実習⑩ (R5.03.27)

3月17日(金)に多度津港に帰港しました。65日間という、長期実習を終え、生徒たちは出港した時よりも1回も2回も成長した姿で帰って来ました。生徒の中には「皆と協力して頑張れてよかった」「専攻科に進学し船乗りを目指したい」などの感想を満面の笑みで述べてました。

担任としては、全員が怪我無く無事に遠洋航海実習をおえられたことが何よりもありがたいことでそれを側で見守れたことは大変、喜ばしいことです。それも、実習船運航管理部、乗組員の方々による船の安全運航、指導教官の方々の手厚いご指導、保護者の方々による支えがあったからこそ達成できたことです。心から大変、感謝をしております。乗船中、生徒たちは本当に話をよく聞き、我慢し、協力して頑張っておりました。生徒達は、これからの残りの学校生活にこの実習の経験を活かし自分の舵を持ってそれぞれの進路を切り開いて進んでいくことでしょう。

今回の「翔洋丸だより」を読んで頂いた人の中に、少しでも海や漁業、船舶に興味を持ってもらい、本校の海洋技術科で特色ある高校生活を送りたい、船乗りを目指したいと思われる小学生や中学生が増えるとうれしいです。

今航海も、翔洋丸だよりをご覧くださいありがとうございます。



